

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月30日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-----------|-----------------------|---------|--------------|
| 団体名 | 美咲町役場 | 代表者名 | 青野 高陽 |
| 担当者部署 | 政策推進監 | 連絡先電話番号 | 0868-66-1111 |
| 担当者役職 | | 担当者氏名 | |
| 住所 | 709-3717 岡山県美咲町原田1735 | | |
| 連絡先E-mail | | | |

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー | 森本 登志男 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に) | 事前に相談内容について打ち合わせをしていただき、問題点の整理をすることができた。当日は関係人口創出事業について積極的なアドバイスを頂き、政策立案に不慣れな職員をリードしてワークショップを開催していただいた。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 職員に政策立案の経験が少なく、事業を組み立てる際にアイデアに留まらず企画過程でのご支援をいただきたい。 |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | 派遣日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間(分) | 活動時間(分) |
|-----------|------------|-----------------|--------|----------|---------|
| 3-1. 活動 | 2019年9月30日 | 10時00分 | 16時30分 | 60 | 330 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 美咲町役場 | | 最寄駅 | JR亀甲駅 |
| | 所在地 | 岡山県久米郡美咲町原田1735 | | | |
| | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩1分 | | | |

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

| | |
|------|---|
| 掲載許可 | <input checked="" type="checkbox"/> 掲載可 |
|------|---|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|--|-------------------------|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 | 人数 |
| | 職員 | 8人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none"> SNSを活用したPRができていない。 関係人口創出事業を実施したいが知見が無い。 RPAを導入したいが知見が無い。 | |
| 支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none"> SNSを導入した効率的な広報 関係人口を創出し、これまでできていなかった町のイメージアップを図る。 RPAを活用した効率的な事務の導入 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none"> 子育て情報を発信したいことを相談した結果、母親世代のスマートフォン普及率が高いことを示唆してもらい、導入を前向きに検討するきっかけとなった。 平成で生まれた中で最も多かった女の子の名前が「美咲」ということに着目し、斬新な関係人口創出事業のアイデアを頂いた。 RPA導入の際の注意点 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none"> 子育て情報のSNS発信について、実施検討のきっかけとなった。 関係人口創出事業のアイデアを得たことにより、予算要求に繋がった。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください) | <ul style="list-style-type: none"> 関係人口創出事業は、町若手職員のワークショップにより人材育成を図りながら進めることとしたため、1回目と2回目の間に庁内ワークショップ、協議を重ねてブラッシュアップを行い、2回目に再度アドバイスを頂きたい。 SNSの効率的な実施方法について次回アドバイスを頂きたい。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事業の検討段階における1回目の相談であり、アンケートを不要と判断したため。 | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ②次年度に予算化を図り推進する |
| 事業の最終的な目指す姿 | | |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

